令和8年フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長（1）東北信

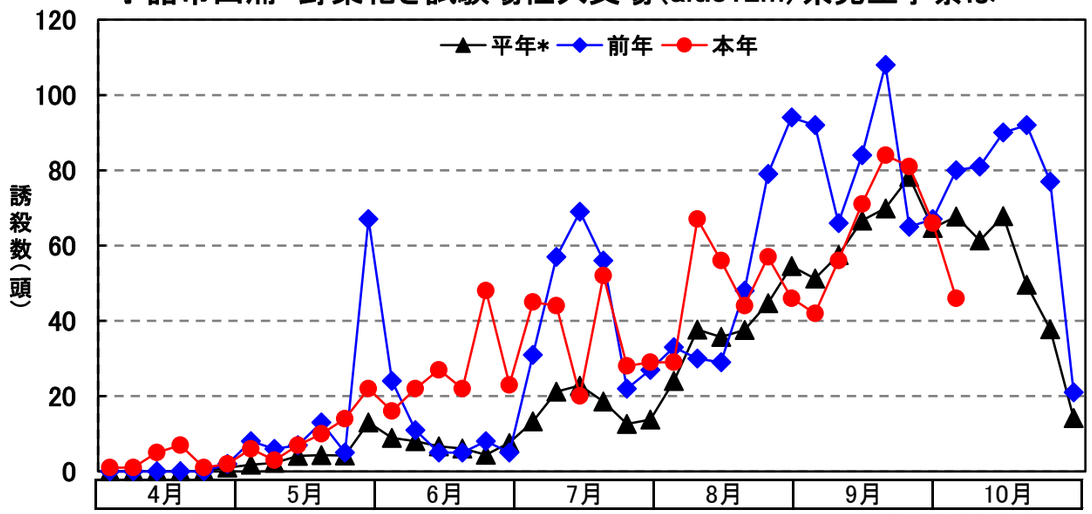
農業農村支援センター、試験場で実施したフェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長調査の結果です。

（農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。）

【コメント】

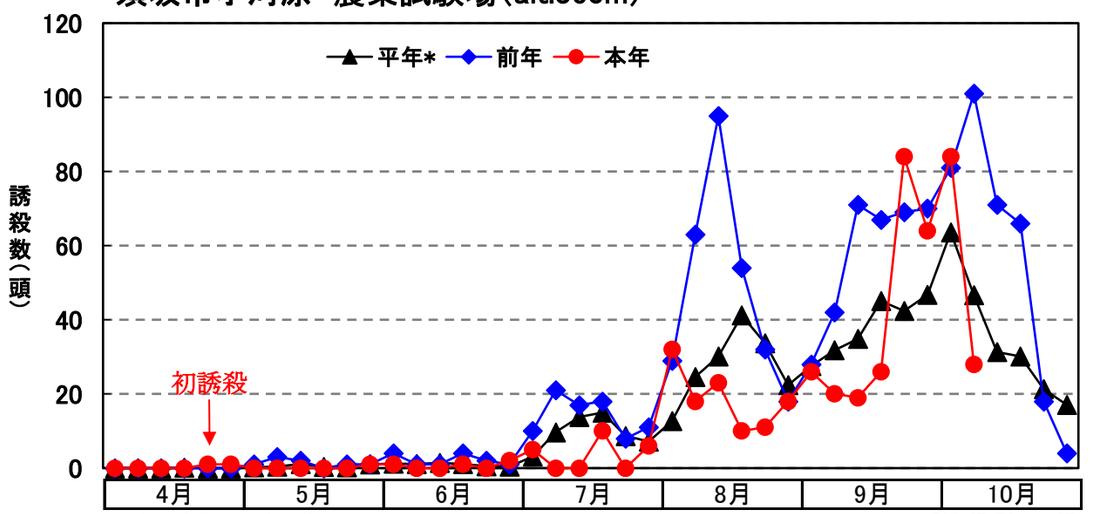
・小諸市では、平年よりも早い発生で、6月以降は平年よりも多い誘殺数であったが、8月第6半旬以降は概ね平年並みに推移している。
・須坂市では、平年よりも早い発生で、平年並み～やや少ない誘殺数で推移したが、9月第5半旬から10月第1半旬にかけては平年よりも多かった。
・御代田町では、発生時期は概ね平年並みで、誘殺数は5月第6半旬以降、平年よりも多い誘殺数で推移したが、9月第2半旬以降は平年よりも少なくなっている。
・佐久穂町では、平年よりも早い発生で、7月第5半旬と8月第3半旬に誘殺ピークがあり、平年よりも多く推移したが、9月第1半旬以降は平年よりも少なくなっている。
・上田市泉田では、平年よりも早い発生であったと推察され、6月第2半旬と8月第2半旬に誘殺ピークがみられ、誘殺数は8月第5半旬以降増加したが、9月第2半旬以降は平年よりも少なくなっている。
・上田市菅平高原では、5月第5半旬に初誘殺がみられ、概ね平年並みの誘殺数で推移している。
・飯山市では、発生時期は概ね平年並みで、6月第2半旬、7月第4半旬、8月第3半旬に誘殺ピークがあり、平年よりもやや多い誘殺数で推移、9月第4半旬から第6半旬にかけては少なくなったが、10月第1半旬以降は増加している。
・中野市では、発生時期は概ね平年並みで、6月第2半旬、7月第4半旬、8月第3半旬に誘殺ピークがあり、7月第6半旬以降は平年並の誘殺数で推移、9月第2半旬から第3半旬にかけては少なくなったが、9月第4半旬以降は増加している。

小諸市山浦　野菜花き試験場佐久支場（alt.812m）県発生予察ほ



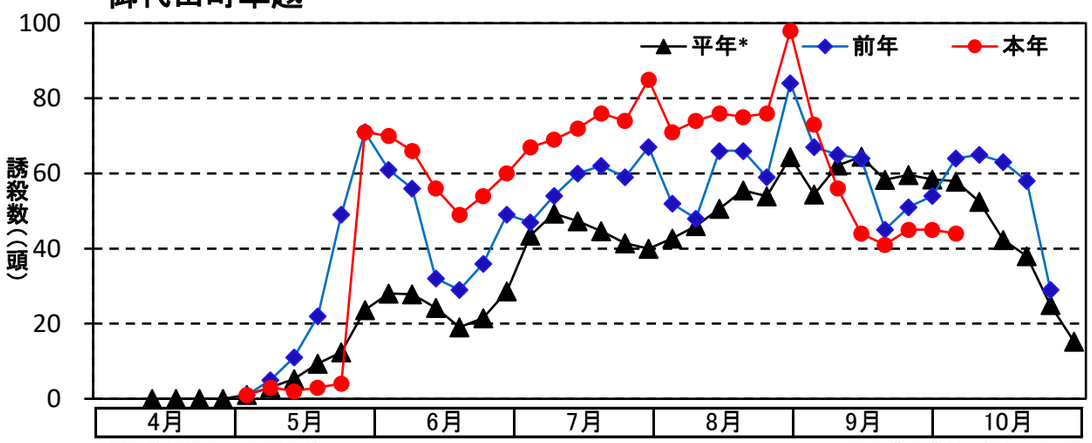
*平年値は過去10ヵ年平均値　　＊野菜花き試験場　調査

須坂市小河原　農業試験場（alt.360m）



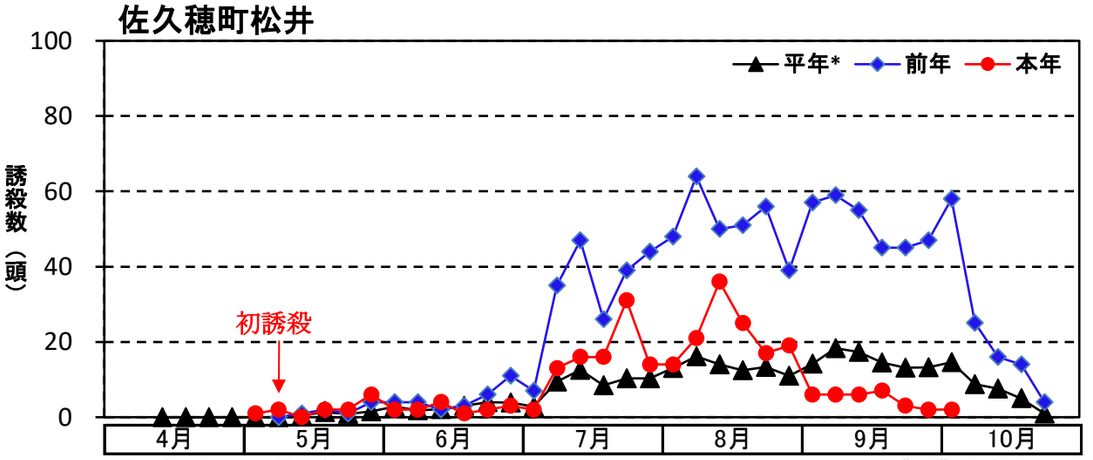
*平年値は過去10ヵ年平均値　　＊農業試験場環境部　調査

御代田町草越



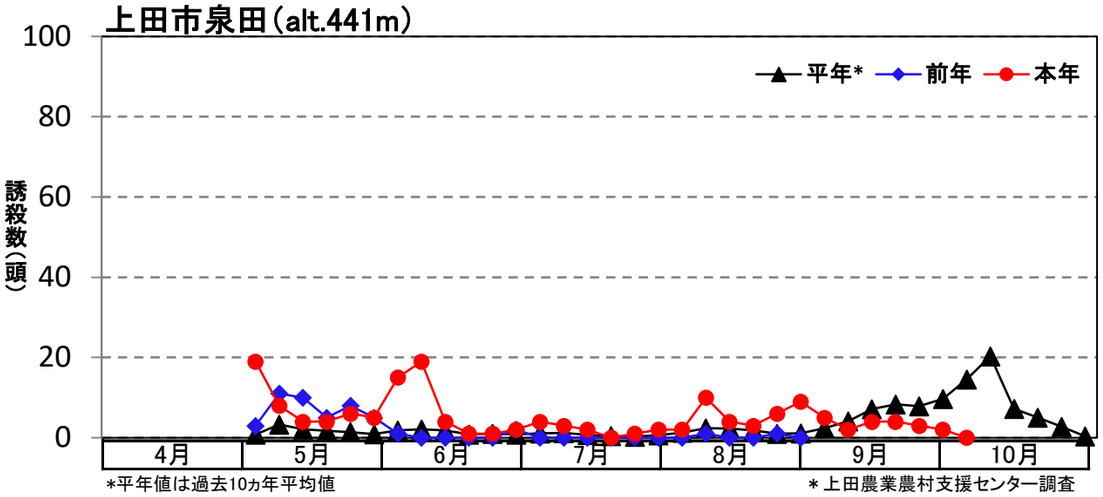
*平年値は過去9ヵ年平均値　　＊佐久農業農村支援センター調査

佐久穂町松井



*平年値は過去6ヵ年平均値　　＊佐久農業農村支援センター調査

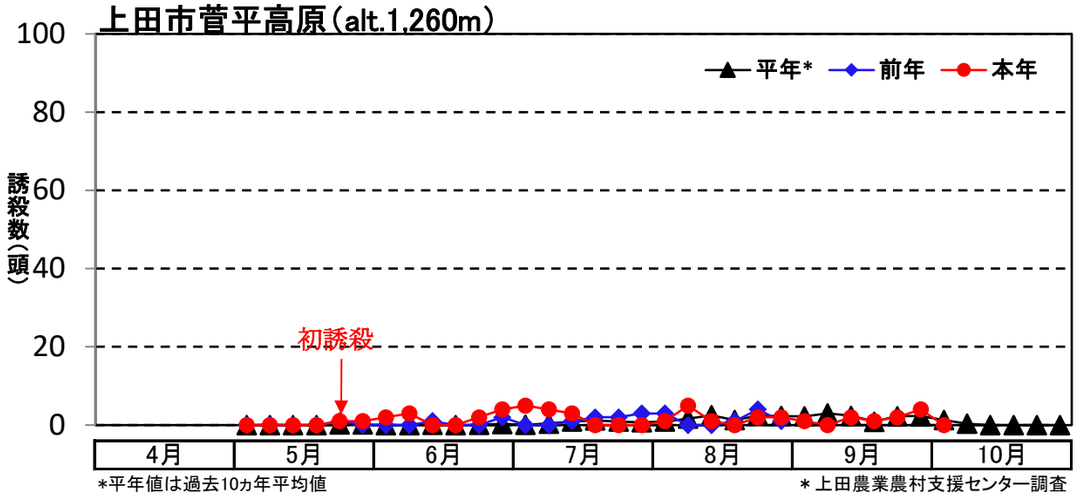
上田市泉田（alt.441m）



*平年値は過去10ヵ年平均値

＊上田農業農村支援センター調査

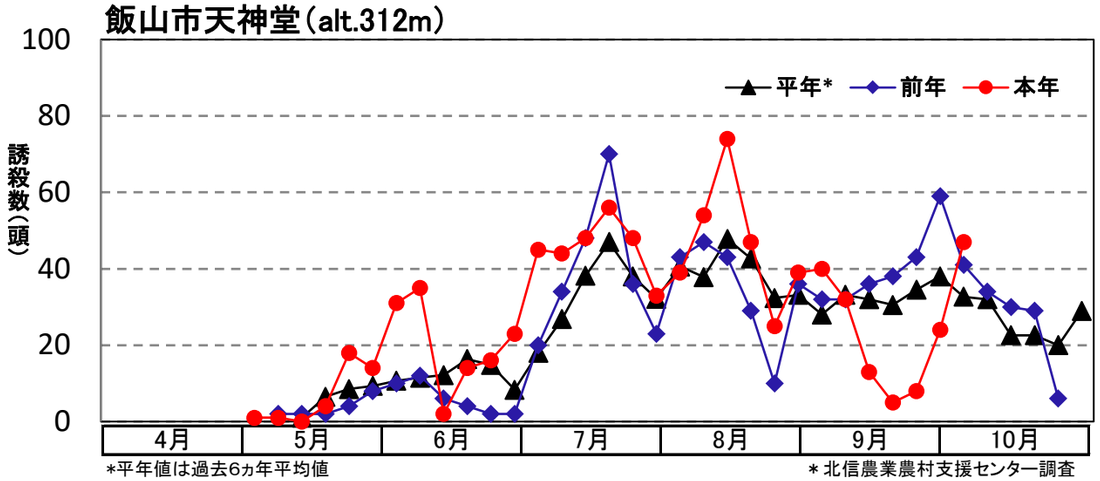
上田市菅平高原（alt.1,260m）



*平年値は過去10ヵ年平均値

＊上田農業農村支援センター調査

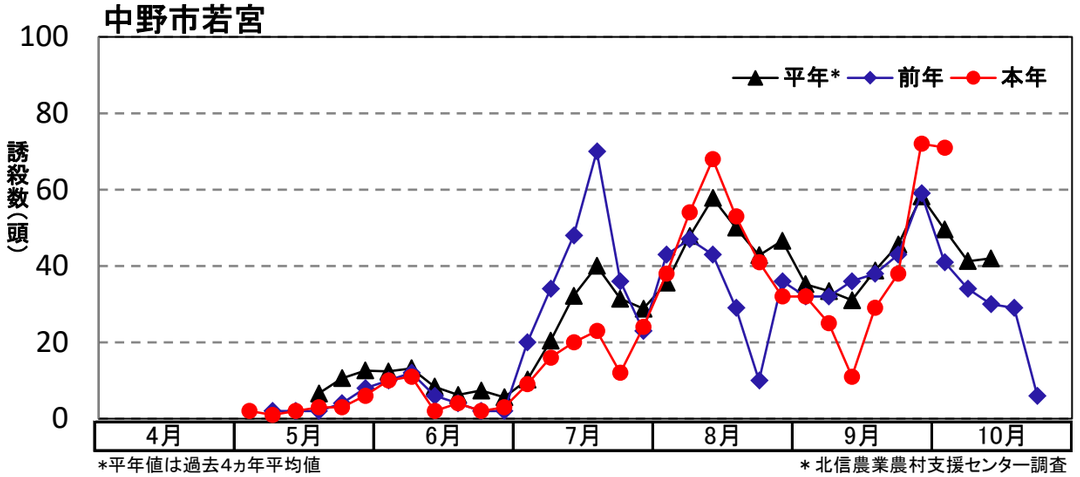
飯山市天神堂（alt.312m）



*平年値は過去6ヵ年平均値

＊北信農業農村支援センター調査

中野市若宮



*平年値は過去4ヵ年平均値

＊北信農業農村支援センター調査